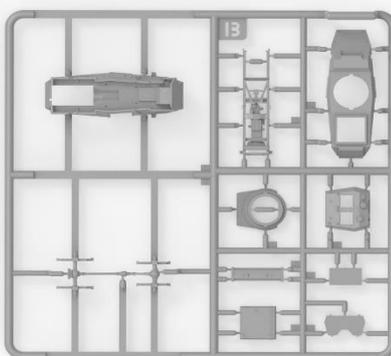
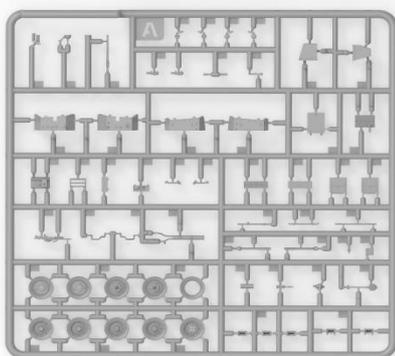


中国のメーカー、フォアアートの1/72スケールミリタリーインジェクションキット新製品2点のご案内です。



ハンバー装甲車は第二次世界大戦中に生産されたイギリスの装甲車です。本車はキャリアKT4砲兵トラクターのシャーシに、ガイ装甲車の車体を組み合わせたもので、1941年に量産が開始されると1945年に生産が終了するまでに総計で3,652輛が製造されました。ハンバー装甲車は1941年後半から北アフリカ戦線に投入され、ヨーロッパ戦線およびビルマ戦線で使われました。第二次大戦後はヨーロッパのみならず南米や東南アジアなどに輸出されています。マークIVは15mmベサ機関銃のかわりに、アメリカ製のM5またはM6 37mm砲を装備した車両で、2,000輛が生産されました。キットにはエッチングと金属製砲身、デカールが付属します。

品番	品名	JAN Code	税抜 小売価格	御注文(個)
FHB2007	1/72 ハンバー マークIV 装甲車	6974540042070	¥3,400	NEW

※メーカー都合により入荷予定月と実際の商品仕様が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ご注文締切 月 日()

貴店名

問屋様名



こちらの注文書は <http://beavercorp.jp>

よりPDFでダウンロードが可能です

(株)ビーバーコーポレーション



M19 対空自走砲はM24軽戦車の車体を用いたアメリカ陸軍の自走式対空砲です。1943年にM24の車台の後部にオープントップ式の砲塔を搭載し、連装の40mm機関砲M2を装備したT65E1が試作されると、若干の改良の後にM19 対空自走砲として制式化されました。M19 対空自走砲は1944年8月に製造メーカーに対して合計904両が発注され1945年4月から生産が開始されましたが、同年6月までに285両が完成したところで終戦を迎えたために残りの発注はキャンセルされました。大戦後は朝鮮戦争で使用され、M24を導入した国には他のM24の派生型と共に供与されました。日本の陸上自衛隊にも1953年より35両が供与されると、1979年まで使用されました。キットの履帯はリンク・アンド・レングス方式で、エッチングと金属製砲身、デカールが付属します。

品番	品名	JAN Code	税抜 小売価格	御注文(個)
FHB2004	1/72 M19 対空自走砲	6974540042049	¥4,300	NEW

※メーカー都合により入荷予定月と実際の商品仕様が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

<p>ご注文締切 月 日()</p>		
<p>貴店名</p>	<p>問屋様名</p>	
<p>こちらの注文書は http://beavercorp.jp</p>		<p>よりPDFでダウンロードが可能です</p>
		<p>(株)ビーバーコーポレーション</p>